



めざす児童像
 ・みんなを大事にする子
 ・進んで学ぶ子
 ・ほがらかで丈夫な子



木製コマの思い出

校長 西村 訓

本日、無事に1学期を終了することができました。ひとえに保護者の皆様、地域の皆様のおかげで支障なくおかげだと心から感謝しております。ありがとうございました。

明日から長い夏休みに入ります。ここにきてコロナが再び（七たび？）流行り出しました。どうぞ病気や事故には気をつけていただき、充実した夏休みを過ごせますよう、ご家庭、地域のほうでよろしくお願いいたします。2学期にまた元気な子ども達と出会えることを楽しみにしております。

先日、職員室にいくつかの「コマ」があるのを見かけ、思わず懐かしなりつつ回してしまいました。コマにもいろいろな種類があり、私が子ども時代に持っていたのは、木と鉄の芯で作られた簡単なもの。確か近くの駄菓子屋で、きれいに青く塗られたこのコマが目にとまり、買い求めたのでした。お店でもっとも安価な部類だったのですが、なんとか小遣いを貯めて「清水の舞台から…」の気持ちで買った大切なコマでした。

「これで、友達から借りなくても自分のコマで遊べる！」それから毎日毎日、コマ回しで遊ぶ日々。特に友達のコマとぶつけ合って戦う遊び（相手コマの回転を止めたら勝ち）が大好きで、日が暮れるまで夢中になって遊んでいました。

ただ、ある日、コマの周囲に「鉄」をあしらえた最新の高価なものを持ってきた友達がいて、それにはどうしても勝てない。自分もそんなコマが欲しかったけど、簡単には買えない。親にねだったところで、一言で「ダメ」と、買ってもらえないのはわかっている。では、どうやったら勝てるのか、できる限り速く回す練習と作戦を練る毎日。結局たいてい鉄製コマには負けるのですが、チャレンジするのが楽しい。だから負けても楽しい。あの時、鉄製のコマを安易に手に入れてそれで勝ったとしても、さほど嬉しくは思わなかっただろうし、いろいろ工夫する楽しさも味わえなかったに違いありません。

故・河合隼雄氏は「こころの処方箋」の中でこんなふうにご語りをされています。（抜粋）

親たちは子どもには物を豊かにやれば幸福だと安易に考え、「心を使う代りにお金を使って」子育てをしようとしていないだろうか。子どもが何かを買って欲しいと言う。それはやめたほうがいいと思っても、「うるさく言うよりは」金を使う方が簡単だということで、つい言われたままに買ってしまふ。親にすれば少し無理をして買ったので、子どもがそれを「察してくれる」と思っているが、昔の子どもほど「察する」能力がないのが現代の子の特徴である。彼らは親が簡単にものを買ってくれるので、親が本当に自分を愛してくれているのかどうか分からない。そこで、また前より高いものを欲しいと言う。

子どものものを欲しがるとはわかり、それを買うお金を十分に持っているが、それを買わないためには、相当な心のエネルギーを使わなければならない。この時、親が子どもに対して接する姿勢にこそ、その親の個性が出てくる。叱るか、どなりとばすか、説得するか、上手にごまかすか、方法はどれでもいい。親の個性にふさわしい心のエネルギーの消費によって、子どもは親の愛を感じるのである。

私も二人の子どもの親として身につまされる話です。そして決して安易に私にもものを買わず、我慢と工夫を教えた我が親には今となっては感謝しているのです。

 * **「あゆみ」について** * 本日、お子さんに通知表「あゆみ」を手渡し
 * した。◎や△の数や評定の数字ばかりに注目
 * するのではなく、お子さんのよいところ、がんばったところを大いに褒め、夏休みや2学
 * 期のやる気に繋げていただけたら幸いです。なお、1・2学期の「あゆみ」については、
 * A3上質紙の見開きとしていますので、お知りおきください。
 * *****



8月・9月の行事予定

- 8月29日(月) 特別B校時・始業式
- 30日(火) 特別A校時・給食開始
6年カヌー体験
- 31日(水) 通常の水曜校時
- 9月1日(木) 発育測定(低学年)
- 2日(金) 発育測定(高学年) 委員会活動
- 5日(月) 6年カヌー体験予備日
- 6日(火) 読書ボランティア(1・2年)
- 8日(木) SC来校
- 9日(金) クラブ活動
- 12日(月) 応援団結団式
- 13日(火) 運動会練習スタート
- 16日(金) 金曜学習
- 21日(水) SC来校
- 30日(金) 運動会前日準備
- 10月1日(土) 運動会当日
- 2日(日) 運動会予備日①
- 3日(月) 運動会振替休業日
- 6日(木) 運動会予備日② SC来校

今のところの予定です!!
コロナの状況等により変更もあります。ご了承願います。

全校縦割り班掃除



今年度からスタートした「全校縦割り班掃除」。2年生から6年生は、これまでと違う掃除の仕方やリーダーとしての役割に戸惑いながら、1年生は、お兄ちゃんお姉ちゃんたちの中で、キャッキョと、楽しみながら、1学期間やり切ることができました。掃除終わりの子ども達の笑顔を見ていると、みんなで助け合いながら掃除をすることで、学校も、自分たちの心もきれいにすることができたのではないかと、掃除の度に思います。これからも自分も友達も、そして学校も大切にしていけるためにも、みんなで掃除を頑張りましょう。



和東っこクリーン作戦



6月18日(土)の土曜教育の日に、縦割り班ごとに、和東小学校から徒歩で行ける範囲の校区へ出向き、清掃活動を実施しました。普段通っている通学路や学校前の坂道など様々な場所で、児童・保護者・教職員総出で1時間ほど汗を流しました。このような活動をする、「ごみの量」や「その種類」にばかり、注目されがちですが、参加者全員で、「普段目を向けないところに意識を向ける」「協力すること」が大切だということを確認し活動しました。「和東をもっときれいにしたい」「ポイ捨ては絶対しない」などの感想をたくさんの児童が持つことができました。※集めたゴミは、4年生が校外学習の時に分別してくれました。



緊急時の連絡について

夏休み期間中に緊急なことがありましたら、学校までご連絡ください。

和東小学校 Tel.78-2072



尚、8月10日~16日は学校業務休止日になります。期間中の緊急時の連絡は和東町役場までお願いします。

和東町役場 Tel.78-3001



仲間・地域に支えられながら

昨年度は30周年記念事業を実施し、これまで和東小学校を支えてきていただいた方々や大切に育てられてきた文化や風土、人(卒業生等)に触れたことで、和東小学校並びに和東のよさを再確認することができました。そのような中、迎えた令和4年度の1学期。振り返ると様々な学習、行事が行われました。そして、そこにはたくさんの仲間や地域の方々がありました。和東中学校と共同で行った茶摘み体験、生き物観察をするためのザリガニ釣り、総合の学習で行った「水辺の生態調査」や社会科の学習の「ごみ処理場の見学」、「浄水場・浄化センターの見学」、公園での遊び、マウンテンバイク体験、修学旅行、臨海学習など、挙げていくときりがありません。たくさんのことを体験・経験し磨かれた感性やそこから学び取った知識は、これからの子ども達のキャリアの中で宝物になっていくはずです。夏休みもたくさんの体験・経験を重ね、自分自身を磨き、2学期を迎えてほしいです。

